

1 人口総数（表1参照）

本県の人口総数は、813,949人（男383,859人、女430,090人）で前回の調査（平成7年）に比べ2,755人減少した。その傾向を調査年次別にみると昭和45年を底に増加傾向にあったが、昭和60年をピークに減少に転じた。

総人口を市部、郡部別にみると、市部558,769人（68.6%）、郡部255,180人（31.4%）となり、前回の調査より0.8ポイント市部が増加し、郡部が減少している。

男女別、市部郡部別人口の推移

	総人口	男	女	前回との比較		人 口		構成比 (%)	
				実数	率 (%)	市部	郡部	市部	郡部
昭和 25年	873,874	425,968	447,906			161,640	712,234	18.5	81.5
30	882,683	429,175	453,508	8,809	1.0	347,661	535,022	39.4	60.6
35	854,595	411,162	443,433	28,088	3.2	462,644	391,951	54.1	45.9
40	812,714	386,725	425,989	41,881	4.9	466,703	346,011	57.4	42.6
45	786,882	372,014	414,868	25,832	3.2	477,198	309,684	60.6	39.4
50	808,397	383,538	424,859	21,515	2.7	521,265	287,132	64.5	35.5
55	831,275	396,418	434,857	22,878	2.8	546,123	285,152	65.7	34.3
60	839,784	398,408	441,376	8,509	1.0	558,993	280,791	66.6	33.4
平成 2年	825,034	389,063	435,971	14,750	1.8	555,624	269,410	67.3	32.7
7	816,704	384,446	432,258	8,330	1.0	553,894	262,810	67.8	32.2
12	813,949	383,859	430,090	2,755	0.3	558,769	255,180	68.6	31.4

2 市町村別人口（表1参照）

市町村別人口を前回の調査と比べると最も増加率の高いのは、野市町の9.9%続いて春野町（3.7%）、南国市（3.7%）、高知市（2.7%）、香我美町（2.2%）となっている。逆に減少率の高いのは、本川村の18.4%続いて大川村（16.3%）、佐賀町（9.5%）、吾北村（9.4%）、室戸市（9.1%）となっている。

3 年齢別人口（表2参照）

年齢別人口では、年少人口（15歳未満）が111,740人（13.7%）、生産年齢人口（15～64歳）が509,050人（62.5%）、老年人口（65歳以上）が191,729人（23.6%）になっている。

その傾向を時系列でみると、生産年齢人口は50万人台で推移、年少人口は減少を続け、昭和25年と比べると約40%になっている。逆に老年人口は増加を続け、昭和25年に比べると約3.3倍となっている。

年 齢 別 (3 区 分) 人 口 の 推 移

	総人口	15歳未満		15～64歳		65歳以上		年少人口 指 数	老年人口 指 数	従属人口 指 数
		人口	割合	人口	割合	人口	割合			
昭和 25年	873,874	290,081	33.2	525,678	60.2	58,073	6.6	55.2	11.0	66.2
30	882,683	283,714	32.1	532,592	60.3	66,367	7.5	53.3	12.5	65.7
35	854,595	253,081	29.6	528,882	61.9	72,632	8.5	47.9	13.7	61.6
40	812,714	200,055	24.6	530,837	65.3	81,822	10.1	37.7	15.4	53.1
45	786,882	171,991	21.9	524,918	66.7	89,973	11.4	32.8	17.1	49.9
50	808,397	173,005	21.4	536,129	66.3	98,752	12.2	32.3	18.4	50.7
55	831,275	173,649	20.9	547,780	65.9	109,116	13.1	31.7	19.9	51.6
60	839,784	168,580	20.1	548,167	65.3	121,759	14.5	30.8	22.2	53.0
平成 2年	825,034	144,276	17.5	535,995	65.0	141,508	17.2	26.9	26.4	53.3
7	816,704	125,833	15.4	522,208	63.9	167,967	20.6	24.1	32.2	56.3
12	813,949	111,740	13.7	509,050	62.5	191,729	23.6	22.0	37.7	59.6

(注) 年少人口指数 15～64歳人口に対する15歳未満人口の比率
 老年人口指数 15～64歳人口に対する65歳以上人口の比率
 従属人口指数 15～64歳人口に対する15歳未満及び65歳以上人口の比率

4 世帯数 (表3参照)

一般世帯数 (総世帯数から施設等の世帯数及び不詳の世帯数を除いた数) は 3 1 9 , 2 9 8 世帯で前回の調査に比べ 1 6 , 4 3 0 世帯増加している。

一般世帯の一世帯当たり人員は 2 . 4 7 人で前回の調査に比べ 0 . 1 5 人減少している。

世 帯 の 推 移

	一般世帯数	一般世帯人員	1世帯当たり人員
昭和 5 0 年	259,613	788,869	3.04
5 5	273,404	809,194	2.96
6 0	281,430	816,753	2.90
平成 2 年	288,577	800,258	2.77
7	302,868	794,674	2.62
1 2	319,298	790,075	2.47

5 高齢者世帯 (表3参照)

65歳以上の高齢親族のいる世帯は、1 2 8 , 3 7 7 世帯 (一般世帯の 4 0 . 2 %) で平成 7 年に比べ 1 3 , 7 6 1 世帯増加している。うち高齢夫婦世帯は 3 5 , 0 7 1 世帯 (同 1 1 . 0 %)、高齢単身世帯は 3 5 , 6 2 0 世帯 (同 1 1 . 2 %) である。

6 5 歳 以 上 の 親 族 の いる 一 般 世 帯

	一般世帯数	65歳以上の親族のいる一般世帯						
		世帯数	率	65歳以上 の親族人員	うち 高齢夫婦世帯	率	うち 単身世帯	率
昭和 60年	281,430	86,960	30.9	110,988	16,452	5.8	23,835	8.5
平成 2年	288,577	99,037	34.3	130,178	21,930	7.6	23,106	8.0
7	302,868	114,616	37.8	155,937	28,922	9.5	28,946	9.6
12	319,298	128,377	40.2	177,960	35,071	11.0	35,620	11.2

(注) 高齢夫婦世帯 夫 65歳以上、妻 60歳以上の夫婦 1 組の一般世帯

